

津山市の観光行政

津山新星会議 竹内 邦彦



質問→合併後、津山市の観光への市長の思いとそのための施策は。

答弁→地域の発展を先導する県北の拠点都市にふさわしい観光施策の構築をし



中学校給食の開始について

津山再生クラブ 武本 淑男

か。②予算が出たがその前に「中学校給食検討委員会」の結論が出てそれに対する保護者や教員の意見を聞き、議会も活発な議論を経る手順が必要ではないか。③給食の方式は給食単独か弁当持参も認める併用方式か。④給食の出し方は弁当箱か教室等での配膳方式か。

答弁→①アンケートはしていない。意見があつたことを検討委員会に伝える。②検討委員会でもセンター方式が確認されており、給食センター建設に向けて合併特例債の申請のため、予算提案をした。③まだ決めてないので、今後、検討委員会で論議をしたい。

質問→平成十九年度より開始予定の旧津山市の中学校給食について①給食を食べる児童・生徒や弁当を作る保護者の意向確認の為のアンケートはしました

なければならぬ。津山市独自の「地域ブランド」の確立と情報発信力のある観光ビジョンの策定が必要。内観光における交通システムは、JR、高速バス等であるが、空港からは民間のタクシー会社が乗合タクシーや計画されおり、その情報を観光パンフレットに載せる。こんごバス、支所間バスを利用していた大体ように実施している。

質問→観光における誘客は積極的な情報発信が必要であり、予算を削減することなく攻めの観光を心掛け頑張ってもらうことを提案する。

なければならない。津山市独自の「地域ブランド」の確立と情報発信力のある観光ビジョンの策定が必要。内観光における交通システムは、JR、高速バス等であるが、空港からは民間のタクシー会社が乗合タクシーや計画されおり、その情報を観光パンフレットに載せる。こんごバス、支所間バスを利用していた大体のように実施している。

なければならぬ。津山市独自の「地域ブランド」の確立と情報発信力のある観光ビジョンの策定が必要。内観光における交通システムは、JR、高速バス等であるが、空港からは民間のタクシー会社が乗合タクシーや計画されおり、その情報を観光パンフレットに載せる。こんごバス、支所間バスを利用していた大体のように実施している。

水道、下水道普及を%に

津山新星会議 米井 知博



質問→合併により過疎地ができ（加茂、阿波、久米）過疎計画が策定され五年間補助事業を行う。水道、下水道の普及は旧津山市が遅れている。総合計画

に十年後には%とする策定が必要だ。上横野上、大篠奥谷、上高倉深山地区は上水道が無理なら、公共の簡易水道で対応すべきだ。合併浄化槽補助金は増額すべきだ。グラスハウスは年間九千五百万円の費用負担であるが妥当な額か。

答弁→水道加入には負担金等必要で一様に%普及は困難だ。公共の簡易水道は高額なコストと受益者負担が必要なので調査研究をする。下水は七十%と推測するが積極的に推進する。合併槽補助金増額は補助金統一時に検討する。グラスハウスは利用者増と経費削減を図り収支改善に努力する。

工事入札に関する談合情報へ機敏な対応を

日本共産党津山市議団 末永 弘之

かつたが、念のために誓約書はとった。
質問→入札に関して政治家や関係業界の介入が噂されるが、政治家が関与したら入札をやめるようにしたらどうか。
答弁→政治家からの圧力はなかった。
質問→アルネに関係して都市整備公社が銀行から借り入れた金額、条件が議会で債務負担行為として議決した金額や支払い期間が違っているが、なぜそのようになつたのか。

質問→勝北中校舎改築工事に関して談合情報が寄せられたが調査をして議会に報告をすべきではないのか。
答弁→情報の信憑性が低いので調査しな

◎後援会が、花環、香典、祝儀などを出すと処罰されます。